

産 業 建 設 常 任 委 員 会 報 告 書

会 議 日 時	平成２４年　３月９日（金）　　　　　　８時３０分　～　１５時００分			
会 議 場 所	○議員控室　　●委員会室　　●現地			
出 席 者 数	委員　　６名のうち出席者　　６名			
出 席 委 員	委 員 長	堀本伸一	委員	岡峯久雄
	副委員長	竹内常喜	委員	津野吉得
	委員	槇野章	委員	森健吉
欠 席 委 員				
事 務 局				
説 明 者	建設課長	佐竹一夫、他１名	上下水道課長	高橋一夫
傍 聴 者				
付 議 事 件	３月定例議会で、当委員会に付託された陳情３件の精査及び、継続陳情の審査。			
審 査 ・ 調 査	陳情第２４－１号、「町道認定要望書」採択。			
	陳情第２４－３号、「排水路整備に関する要望書」採択。			
	陳情第２４－４号、「八木組水道施設の整備を求める陳情書」採択。			
	陳情第２３－３２号、「森林組合の合併に伴う町の支援についての要望書」一部採択。			
反 対 意 見	なし			
報 告 日	平成２４年　３月１０日（土）	委 員 長 署 名	堀本　伸一	

産業建設常任委員会

【委員会審査経過報告書】

陳情第 24－1 号

- | | |
|-----------|------------------|
| (1). 件 名 | 町道認定要望書 |
| (2). 現地調査 | 平成 24 年 3 月 9 日 |
| (3). 現地協議 | 地元代表者及び関係者の説明・協議 |

委員の意見

- 町道認定路線の延長であり、迂回路としても重要性がある。
- 県道、町道に繋がっており、認定基準を満たす。
- 未舗装のため、雨に小石や流土が県道に流れ車両通行に危険である。

以上の内容を主に協議して委員会の審査決定をした。

- | | |
|-----------|----------|
| (4). 審査結果 | 採択【全員一致】 |
| (5). 反対意見 | なし |

陳情第 24－3 号

- | | |
|-----------|------------------|
| (1). 件 名 | 排水路整備に関する要望書 |
| (2). 現地調査 | 平成 24 年 3 月 9 日 |
| (3). 現地協議 | 地元代表者他 3 人の説明・協議 |

委員の意見

- 本町のメイン通りであり、夏場のイベント時期に悪臭が漂うとの説明を受け衛生面からも配慮すべき。
- 排水路の距離が長く落差もない、底面には逆段差の箇所もみえるなど、住人の清掃作業では処理できない。
- 市街地の排水路整備計画、香月ヶ丘～新開町の工事完成後、順次取り組むべき。

以上のような内容を議論し結論をだした。

- | | |
|-----------|----------|
| (4). 審査結果 | 採択【全員一致】 |
| (5). 反対意見 | なし |

陳情第 2 4－4 号

- | | |
|-----------|-------------------|
| (1). 件 名 | 八木組水道施設の整備を求める陳情書 |
| (2). 現地調査 | 平成 24 年 3 月 9 日 |
| (3). 現地協議 | 地元代表者他、2 人の説明・協議 |
| (4). 内容協議 | 代表者・関係者の説明を受け、判断 |
| (5). 審査結果 | 採択【全員一致】 |
| (6). 反対意見 | なし |
-
-
-
-
-
-
-
-

陳情第 2 3－3 2 号

- | | |
|-----------|--|
| (1). 件 名 | 森林組合の合併に伴う町の支援についての要望書 |
| (2). 現地調査 | なし |
| (3). 内容協議 | 継続審査の取り扱い・協議 |
| (4). 審査結果 | 一部採択【全員一致】 |
| (5). 理 由 | 陳情書の内容は、森林組合の果たす役割とその重要性を明記し最大の森林所有者である町に対し、支援を求める内容である。 |
-

代表者に説明を求め、支援の内容を確認すれば次の 3 点である。

- | | |
|-----|---|
| (1) | 新組合の経営基盤を強化するため、出資金の増額要請。 |
| (2) | 新組合の設立にあたり、設備投資が必要であるので所要の補助金を交付要請。 |
| (3) | 新事業の導入、集成材工場の金利負担の軽減等に資するため、新組合運営強化資金の貸し付け要請。 |
-

以上の内容であり、当委員会は精査の結果(3)に限り、採択と認めた。

- | | |
|-----------|----|
| (6). 反対意見 | なし |
|-----------|----|
-
-